

2022年
10月

市民公募委員サロンだより

資料 3

令和4年度市民公募委員サロンを開催しました！

開催目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
- ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。

対象

京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様

日時

令和4年10月6日(木) 18:45～20:30

場所

オンライン会議システム「Zoom」

内容

- 18:45 開会, 趣旨説明
- 19:00 チェックイン (自己紹介, 期待や話したいこと)
- 19:10 インプットスピーチ (フォーラム委員からの話題提供)
- 19:35 少人数グループでの意見交換 1
- 19:45 少人数グループでの意見交換 2
- 20:00 全体共有, チェックアウト, 閉会

参加者

19名

- ・市民公募委員 12名
- ・市民参加推進フォーラム委員 5名
- ・市民参加推進フォーラム事務局 2名

※ 市民参加推進フォーラム:京都市の市民参加を推進する附属機関

市民公募委員サロン

2022/10/6(木)18:45～20:30

こんばんは。お名前を今日呼ばれたい名前に変更ください(*/*)



ビデオは「オン」に
音声は「オフ(ミュート)」に

お手元にマジックペン
A4用紙1枚(裏紙でOK)

フォーラムの市民公募委員によるインプットスピーチ (話題提供)

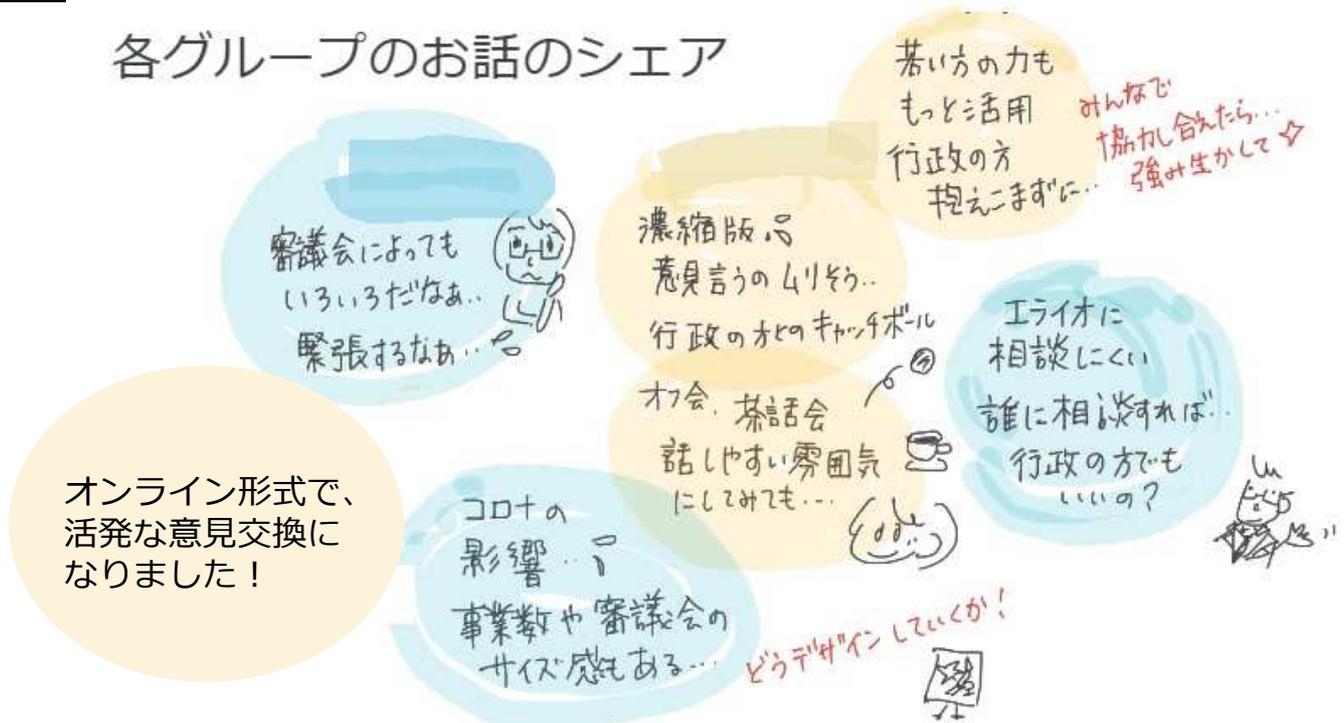
～先輩市民公募委員の体験談インタビュー～

The mind map contains the following key points:

- 自己紹介**: 社会課題解決に取組む人のサポート (Social issue solutions, support for people engaged in it), 若いひと U35 グループ (Young people U35 group), 京都市 (Kyoto City), おエライさん (Awesome person), 1市民としての関わり (Involvement as a citizen), 1市民としての意見 (Opinion as a citizen), 市民の声届いている!! (Citizens' voices are reaching!!), 市民感覚 (Citizen's sense), 市民自線 (Citizen's self-line), 1市民としての意見言ってみよう! (Let's try to express our opinion as a citizen!).
- 参加の機**: 審議会 (Review Committee), 2回にはせんか? (Will it be 2 times?), 2回 (2 times), 採用 (Appointment), 1回/年 (1 time/year), 参加して見たもの (Things I've seen participating), 書きたくない (Don't want to write), 周りがゴキ (Everyone is Goki), どうしよう... (What should I do...), 市民公募委員 (Citizen Public Recruitment Committee), 募集 (Recruitment), 京都へ (To Kyoto), 看護師 (Nurse), 結婚 (Marriage), なにしよう... (What should I do...), 宙ぶらりん (Afloat).
- 確定**: 確定 (Confirmation), 伝えないかな... (Shouldn't I tell you...), 見せ方×伝え方×関わり方 (How to show × how to tell × how to engage), 改善できないか? (Can't it be improved?), 取組むたい! (I want to engage!).
- 環境**: 環境 (Environment), NPO (NPO), 都市緑化 (Urban greening), 大阪出身 (From Osaka), 韓国籍 (Korean nationality), 大学も行ってよかった (I was glad to go to university), 市民公募委員 (Citizen Public Recruitment Committee), 2022.10.6.18:45-.
- その他**: 誰かが生まれなくてよかったと思う世界へ (A world where someone was born and I think it's good), (株) taliki 社会起業家支援 (Taliki Co., Ltd. Social Entrepreneur Support), 若いひと (Young people), 子育て (Child-rearing), 福祉 (Welfare), 金融 (Finance), 参加の機 (Participation opportunity), 1市民としての関わり (Involvement as a citizen), 1市民としての意見 (Opinion as a citizen), 市民の声届いている!! (Citizens' voices are reaching!!), 市民感覚 (Citizen's sense), 市民自線 (Citizen's self-line), 1市民としての意見言ってみよう! (Let's try to express our opinion as a citizen!).

少人数のグループに分かれて、自身が附属機関等の会議に参加した感想の共有や公募委員の役割など、活発に意見交換していただきました！

各グループのお話のシェア



「市民公募委員サロン」アンケート結果

参加して良かった点

- ・オンラインかつ夜の時間帯であったため、参加しやすかったです。
- ・非常にお話ししやすい雰囲気ので、参加できて本当に勉強になりました。
- ・初めて参加する人にも話しやすい場面をつくってくださっているのが、嬉しかったです。
- ・心配事を抱えている市民公募委員は、自分1人じゃないと、気持ちが楽になりました。

改善した方がよい点

- ・公募委員が在籍の審議会が100程有るのにご参加が多くないと思いました。

参加後の心境の変化や抱負

- ・御経験の有る委員さんのお話をお伺いして、もっとかまえずに参加しようと思えました。ありがとうございました！
- ・グループのお若い方から、頑張りましょうと、励ましていただいた後は、投げださず、頑張ってみようと言う風に心境の変化がありました。
- ・知らない多くの市民参加の委員会があり、運営されているのを知り、分野ごとの活躍を応援したいと思います。自身は、現在の委員会で何かを進められればと思います。